

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38 60	入居者それぞれのやりたいことや要望に十分には対応できていない。	その人のやりたいことや出来ることを把握して、要望に応えられるように支援する。	<ul style="list-style-type: none"> 得意な事やお好きな事ができるように計画的に事前準備を行う。 個別外出が計画的にできるような支援 家族や地域と共に個別の支援を行う。 	12ヶ月
2	30 31 33 34 61	重度化していく入居者の健康面で十分には対応できない懸念がある。	職員が看護師や医療機関の支援を受けて、入居者の状態を理解して適切な対応ができるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> 研修や学習会で職員のスキルアップを図る。 本人と家族の意向を踏まえて、個別の緊急時対応を職員・看護師・医療機関が共有しておく。 日常の体調変化を関係者が把握しやすいような記録、伝達方法を確立する。 	12ヶ月
3	2 49 64	地域との交流や連携が不十分。地域の中で暮らす入居者の生活を充実したものとし、災害時には地域と協力して入居者と地域住民の安全を守る体制作りが必要。	地域の一員として顔の見える関係作りができる。地域との災害時の協力体制の確立。	<ul style="list-style-type: none"> 砂木区への広報誌の配布 地域行事への参加 地域の協力を得た防災訓練の実施 地域への認知症等の情報発信 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。